

Wish

ユニセフ兵庫ニュース

世界の子どもたちのために

vol.78
2026年1月号



学生ボランティア・ユニアーズと兵庫ユニセフキャラクターくーまん（サニーフェスタ2025）

CONTENTS

2-3 活動ファイル
2025年9月～12月

4 お知らせ

1

トライやる・ウィーク (地域に学ぶ体験活動)

日 時 2025年9月8日(月)～12日(金)
12月27日(月)～31日(金)
11月10日(月)～14日(金)

参加校 神戸市立御影中学校(4名)
神戸市立向洋中学校(3名)
神戸市立上野中学校(2名)
神戸市立本山中学校(2名)

神戸市立中学校2年生がトライやる・ウィークで兵庫県ユニセフ協会にやってきました。世界の子どもたちの現状やユニセフの活動、「子どもの権利」について学習した後、外国コインの仕分けを体験。募金呼びかけの言葉を考え、ポスターをつくり、最終日、街頭募金をしました。「遠い国のことではなく身近な課題」「募金活動をとおして行動に移すことが大切」「世界中の子どもたちに子どもの権利条約が守られるように」との感想がありました。



Activities File 活動ファイル

兵庫県ユニセフ協会の活動履歴

2025年9月～12月



Activities List

学習会一覧

月 日	訪問先	対象	人 数
9月 5日	こども食堂たすけあいひろば (神戸市須磨区)	小学生	30
9月24日	兵庫県立国際高等学校(芦屋市)	2～3年生	33
9月25日	姫路市立津田小学校	5年生	139
10月15日	神戸市立神出中学校	教職員・大人	23
10月16日	神戸学院大学附属中学校	3年生	64
11月25日	マリスト国際学校(神戸市須磨区)	3年生	34
11月26日	松陰中学校(神戸市灘区)	3年生	70
12月 7日	稻美町じんけんわくわくスクール	大人	96
12月 7日	あかしこども広場子育て支援講座	小学生～大人	8
12月11日	神戸市立烏帽子中学校	2年生	149

地域活動一覧

*ブース出展

月 日	イベント名
9月20日	2025国際理解講座③「国際平和ウィーク2025×アフリカデー」(神戸市西区)
10月 4日	サニーフェスタ2025(神戸市中央区) *
10月12日	2025国際理解講座④「ウクライナ・戦火の子どもたち、市民は今」(神戸市中央区)
10月18日	姫路市医師会看護専門学校文化祭 *
10月25日	平和学習会「映画と対話で考える『核兵器のない世界をめざして』」(神戸市東灘区)
11月 7日	地球のステージ(神戸市東灘区) *
11月22日	2025国際理解講座⑤「アフリカ:国際政治の最前線(フロントライン)」(神戸市中央区)
12月21日	第47回ユニセフハンド・イン・ハンド 街頭募金活動 (姫路、明石、元町、住吉、西宮北口、塚口)

当協会所有の子どもの権利パネル貸出

11/28～12/5 丹波市子ども福祉課

トライやる受入 9/8～11/14 神戸市立4中学校 2年生 11人

募金一覧

2025年7月～10月

学校・団体名

西宮市立苦楽園中学校、ティンカーベル、ふたばZINEフェス、新日本婦人の会 西脇・多可支部、姫路市立御国野小学校、生活協同組合コープこうべ、しきがね酒販(株)、姫路市医師会看護専門学校文化祭
ご協力ありがとうございました。(兵庫県ユニセフ協会関係分 敬称略、順不同)

2**2025国際理解講座④⑤**

会 場 神戸市教育会館(神戸市中央区)

後 援 神戸市教育委員会、神戸市教職員組合、コープこうべ第3地区本部

※この講座は公益信託兵庫県婦人会館ユネスコ基金から助成を受け実施しました。

4**ウクライナ・戦火の子どもたち、市民は今**

講 師 玉本英子さん(ジャーナリスト・アジアプレス所属)

日 時 2025年10月12日(日)

参加者 50人

ロシア軍侵攻から3年8か月、今も激しい戦闘が続くウクライナ。人々は戦争と隣り合わせの日常を送っています。

前線から30kmの町でも店には品物が並び一見普通ですが、値段は高く、窓はミサイル攻撃に備えて厚い板で覆われています。南部オデーサでも1日に10回以上もミサイル攻撃があり、防空サイレンが鳴り響く中、その度に地下シェルターや頑丈な部屋に避難しなければなりません。

学校もミサイルの標的です。前線からドローンの飛距離15km位の学校は閉鎖され、子どもたちは全員避難。小学校から高校まで一貫校なので友達との別れもつらく避難先での不安もいっぱいです。シェルターのない学校はオンライン授業です。コロナ時から5年間にもなり、心の傷と共に社会性や学力の低下も心配です。子どもたちの状況も厳しさを増しています。

最後に玉本さんは、戦争で犠牲になるのはいつも力なき市民。同じ時代に生きる人々に心を寄せてほしいと話しました。

5**アフリカ：国際政治の最前線**講 師 甲斐信好さん(国際政治学者 拓殖大学副学長)写真左
大津司郎さん(アフリカジャーナリスト)写真右

日 時 2025年11月22日(土)

参加者 42人

アフリカ54か国の人口は2050年には世界人口の26%を占めると言われています。国連での票の影響力や豊富な地下資源を利用しようと、近年多くの国が積極的に関わっています。一方で民族や宗教や資源争奪を原因とする紛争・貧困・感染症などあらゆる課題がアフリカには集中しています。まさに国際政治の最前線なのです。

圧倒的な存在感を示す中国に対し、日本は国際協力というカード以外の関わり方や問題に対応する体験、情報が不足しています。日本が生き残る最大の武器は世界を知ることです。

甲斐さんは、虐殺という苦い過去を乗り越え経済発展を遂げているルワンダの今の様子と、コンゴ民主共和国との微妙な関係も話しました。これまで約200回の取材で大津さんが伝えてきたのは、パワフルな発展とそれに追いつけず混乱するアフリカの「事実」です。その裏側にある「眞実」はわからないけれど、私たちが関心を持ち答えを探し続けるプロセスにこそ価値があるのです。

4**サニーフェスタ2025**

日 時 2025年10月4日(土)

会 場 神戸ハーバーランドセンタービル スペースシアター
(神戸市中央区)

「サニーフェスタ」は高校生と大学生の新企画。兵庫県ユニセフ協会は、ユニーズと西脇工業高校生がブースに出展。子どもの権利をテーマに、ユニセフ活動や支援物資を紹介しました。参加した子どもたちはパズルやゲームに挑戦し、「すべての子どもに必要なのは?」の問い合わせに、「笑顔」「食べ物」「平和」「権利」「家族」、さらに子どもたち自身にとって大切な「おもちゃ」「プール」のイラストなど多彩な答えがありました。

3**第47回ユニセフ
ハンド・イン・ハンド街頭募金活動**

日時 / 場所 11月14日(金)/ 住吉(神戸)

12月21日(日)/ 姫路、明石、住吉、元町(神戸)、
西宮北口(西宮)、塚口(尼崎)

「手に手を取って」を意味する、ユニセフハンド・イン・ハンド募金は毎年11月から12月が募金月間です。2025年のテーマは「すべての子どもに生きる希望を!」。11月はトライヤー・ウィークの中学生、12月は各地で、ボイイスカウトをはじめ多くの方が、道行く人々に声を届けました。ご協力ありがとうございました。

ユニセフ募金 *Donations For Unicef*

■ 通常募金

通信欄記載事項	振替口座	手数料
K1-280 兵庫	00190-5-31000	免除

■ 緊急・復興募金

	通信欄記載事項	振替口座
ミャンマー地震	ミャンマー K1-280 兵庫	00190-5-31000
ガザ人道危機	ガザ K1-280 兵庫	00190-5-31000
ウクライナ	ウクライナ K1-280 兵庫	00190-5-31000
自然災害	自然災害 K1-280 兵庫	00190-5-31000
人道危機	人道危機 K1-280 兵庫	00190-5-31000
アフリカ栄養危機	アフリカ K1-280 兵庫	00190-5-31000

*共通口座名義：公益財団法人 日本ユニセフ協会
*郵便局窓口から専用振込用紙を使って振り込むと手数料は免除されます。専用振込用紙は事務局にありますのでご連絡ください。

いつでも
どこでも
気軽に募金



<https://www.unicef.or.jp/sp/>

Wish vol.78

ユニセフ兵庫ニュース Wish

2026年1月発行

発行：兵庫県ユニセフ協会

住所：〒658-0081

神戸市東灘区田中町5-3-18
コープこうべ生活文化センター2F

電話：078-435-1605（平日10:00～16:00）

FAX：078-451-9830

E-Mail：h-unicef@kobe.coop.or.jp

●最新の情報はホームページで
<https://unicef-hyogo.jp/>

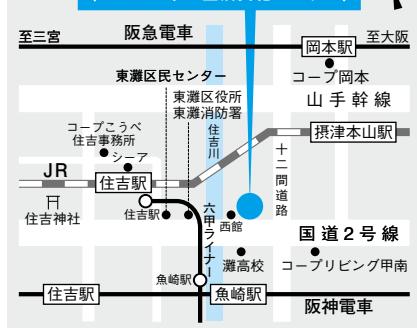
兵庫 ユニセフ

検索



JR住吉駅下車、南東へ徒歩約8分

兵庫県ユニセフ協会 (コープこうべ生活文化センター)



Join Us 主催イベント

ユニセフのつどい vol.24



各日程等は変更になることがあります。
詳細はホームページをご覧ください。

参加費
無料

日時 3月7日(土) 11:30～16:00

会場 コレルせいぶん2Fホール

講演と対話「みんなで知ろう!子どもの権利」

講師 大谷美紀子さん
(弁護士、前国連
子どもの権利委員
会委員長)



ユニセフのつどいは兵庫県ユニセフ協会の年に1度のお祭り。今回は、ユニセフが一番大切にしている「子どもの権利」について、大谷美紀子さんのお話を聴き、みんなで考えます。フェアトレード製品の販売、環境を考えるワークショップ、高校生ラッパーISSHIN(イッシン)さんも登場。子どもたちの明るい笑顔のためにできること、新しい発見でワクワクする「つどい」へ参加しませんか。

ユニセフセミナー①

子どもの権利は社会を変える!
～子どもの権利基盤アプローチ

日時 2月5日(木) 13:30～15:00

会場 コレルせいぶん2Fホール

講師 曽我智史さん
(弁護士、コープこうべ
奨学金財団評議員)



共催 神戸市ファミリー・サポート・センター

ユニセフセミナー②

子どもの権利と国際人道法の基層

日時 4月25日(土) 13:30～15:00

会場 神戸市教育会館

講師 山本真理子さん
(国際人権法コンサルタント、医療ジャーナリスト)



参加申込みはホームページ上の

申込みフォームでも受け付けています。

お問い合わせ

TEL 078-435-1605

募集中!

ユニセフ ひょうご サポーター

賛助会員となって、
兵庫県ユニセフ協会
の活動を支えてく
ださい。

日本ユニセフ協会 賛助会員

賛助会費の50%が
兵庫県ユニセフ協会
の運営・活動費にな
ります。

ユニセフ ボランティア

広報・学習活動など、
「できる人が できる
時に できることを」
一緒にしませんか。